

都市再生整備計画 事後評価シート  
南橋本地区

平成23年3月

神奈川県相模原市

様式2-1 評価結果のまとめ

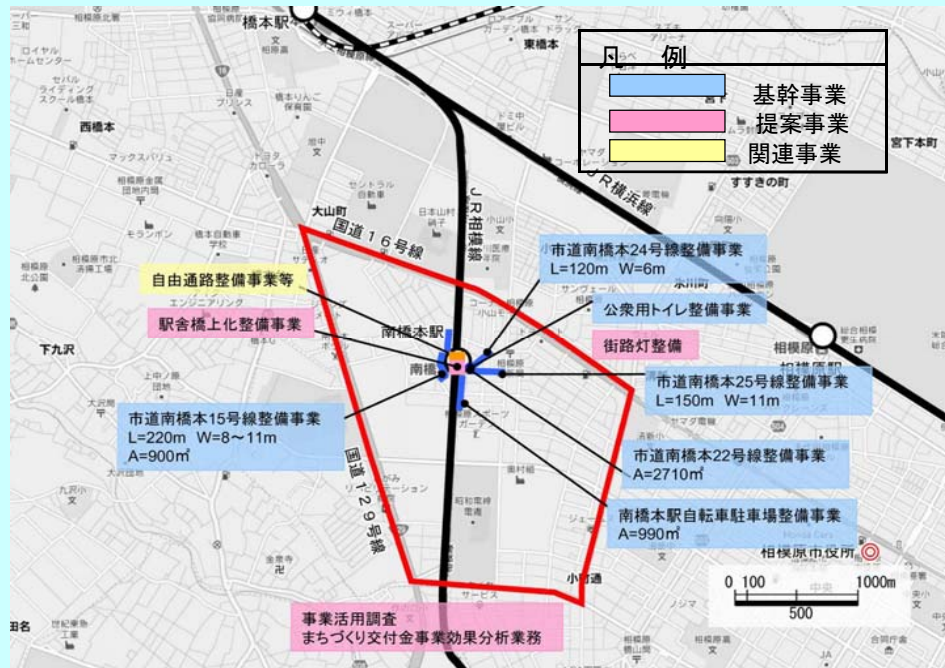
都道府県名	神奈川県		市町村名	相模原市		地区名	南橋本地区			面積	132ha			
交付期間	平成18年度～平成22年度		事後評価実施時期	平成22年度		交付対象事業費	1,150百万円	国費率	0.341					
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名											
			基幹事業	(道路)市道南橋本15号、市道南橋本25号、市道南橋本24号、市道南橋本22号、(地域生活基盤施設)南橋本駅自転車駐車場整備事業、(高質空間形成施設)公衆用トイレ整備事業										
	当初計画から削除した事業		提案事業											
			(地域創造支援事業)駅舎橋上化整備、街路灯整備											
	新たに追加した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
			基幹事業	なし										
交付期間の変更		当初	平成18年度～平成22年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
		変更	なし											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	商店街の来街者数	人/日	2,100	H16	2,200	H22	モニタリング	評価値	4,245	○	あり なし	市道南橋本25号、市道南橋本24号の整備が完了していないため、歩行空間の確保がすべて完了していないが、市道南橋本15号や市道南橋本22号、駅舎の橋上化や街路灯整備などによる周辺環境の整備から商店街の来街者の増加が図られた。	平成24年4月
	指標2	商業地における交通事故件数	件/年	20	H16	17	H22	モニタリング	評価値	13	○	あり なし	市道南橋本25号、市道南橋本24号の整備が完了していない箇所を除き、市道南橋本15号や、市道南橋本22号の地区内道路では安全空間が確保され、目標達成に寄与した。	平成23年8月
	指標3	駅近隣踏切の横断自転車数	台/日	2,097	H16	1,800	H22	モニタリング	評価値	1,836	△	あり なし	● 駅舎橋上化や東口自転車駐車場の整備や道路環境の整備により、踏切横断者は減る傾向にあるが、駅及び駅周辺の利便性が向上することにより来街者が増えたことなどから目標は達成できなかった。	平成23年5月
	指標4	地区内人口	人	8,500	H16	8,750	H22	モニタリング	評価値	8,570	△	あり なし	● 駅舎橋上化等の整備や、駅前広場、関連道路改良等により駅利用の利便性が向上し、また地域イメージ向上に伴い、住宅供給が促進されたことにより、地区内人口が増加した。ただし、計画期間直前に民間企業社員寮の撤退による人口減少があったため目標は達成できなかった。	平成23年6月
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	南橋本駅の乗降客数	人/日	10,150	H16	/	/	モニタリング	評価値	10,708	/	/	駅舎橋上化や駅前広場等の駅に直接関係する整備や関連の道路改良等により、駅利用者の利便性が向上し、駅乗降客数の増加に繋がった。	平成23年7月
その他の数値指標2														
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>南橋本駅における東口創設や自由通路整備による地区の東西分断の解消に伴う均衡ある発展の可能性の創出。</li> <li>駅舎改善や24時間エレベーター稼働の自由通路整備による安全で快適な歩行者通行環境の創設がなされた。</li> <li>自転車駐車場や駅前広場の整備等によりバスやタクシーの乗り入れ、車での送迎や自転車利用が可能になったことによる駅利用者の利便性の向上が図られた。</li> </ul>													
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況			今後の対応方針等							
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	住民参加プロセス	南橋本まちづくり委員会など地域住民と連携を図りながら、南橋本駅舎、東西自由通路及び駅周辺整備事業を円滑に推進した。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			● 今後の自由通路や駅周辺整備等に関しても、地域住民への説明、協議を行いながら、事業を円滑に推進する。							
持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											

## 様式2-2 地区の概要

南橋本地区（神奈川県相模原市）都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標：賑わいのある商業地の再生と市民生活の利便性、安全性の向上に向けた南橋本駅周辺の魅力アップ 目標1：駅舎の改築、自由通路の整備等により、地域の均衡ある発展を図る。 目標2：道路等の整備により、安全で快適な歩行者通行環境の向上を図る。 目標3：自転車駐車場や駅前広場の整備等、駅周辺の環境整備により駅利用者の利便性の向上を図る。		商店街の来街者数	単位：人／日	2,100	H16	2,200	H22	4,245	H22
		商業地における交通事故件数	単位：件／年	20	H16	17	H22	13	H22
		駅近隣踏切の横断自転車数	単位：台／日	2,097	H16	1,800	H22	1,836	H22
		地区内人口	単位：人	8,500	H16	8,750	H22	8,570	H22
		南橋本駅の乗降客数	単位：人／日	10,150	H16			10,708	H22



市道南橋本15号線整備事業



街路灯整備



公衆用トイレ整備事業



市道南橋本22号線整備事業



南橋本駅自転車駐車場整備事業

まちの課題の変化	<p>【当初の課題；改善された事項・残された未解決の課題】</p> <p>①商業地域として東西地区の均衡ある発展、及び駅利用者の利便性・安全性の向上：駅舎の橋上化及び自由通路の設置により利便性・安全性が向上</p> <p>②地域のイベント空間として使用している道路をはじめ、商業地形成地区の主要歩行者導線と位置付けされている道路が、バリアフリー化等に未対応：駅周辺市道のバリアフリー化に合わせた歩行空間が確保されたが、一部道路改良が未整備である。</p> <p>③駅利用者の利便性の向上、並びに、放置自転車対策のための自転車駐車場の整備が必要：自転車駐車場整備による放置自転車の減少</p> <p>④現在設置されている街路灯の老朽化：街路灯の改修を行い、街の景観の向上、夜間の安全通行が確保</p> <p>⑤東西それぞれの駅前広場等が未整備であり、バス等の乗り入れもできず利便性が低い：バス等の乗り入れ可能な駅前広場整備の確保</p>
今後のまちづくりの方策（改善策を含む）	<p>【効果を持続させるために行う方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅自由通路EVやESCの保守点検など、継続的な維持管理の実施</li> <li>・駅周辺市道の良好な維持保全、歩行者・交通弱者の安全の確保</li> <li>・自転車駐車場の利用促進及び、路上等への放置防止対策の推進</li> <li>・利便性の向上や自転車盗難等に配慮した自転車駐車場再整備の検討</li> <li>・商店街による街路灯の良好な維持保全と商店街活性化活動の促進</li> <li>・タクシー事業者との連携による計画的な配車の促進及び地域住民主体のコミュニティバスの導入検討の支援</li> </ul> <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道南橋本24号・25号道路改良事業未整備区間の継続的な事業化への取組</li> </ul>